



調査の概要



1 調査目的

この調査は、平成 19 年度に策定を予定する「（仮称）北名古屋市男女共同参画プラン」を策定するためのもっとも重要な基礎資料として、男女の人権尊重・社会参画等に関する市民の意識や日常生活の状況等を広範かつ的確に把握し、男女共同参画社会の実現に向けて本市が取り組むべき課題と今後の施策の方向を明らかにすることを目的として実施したものである。

2 調査方法

- (1) 調査対象 北名古屋市内に在住する満 20 歳以上の男女 63,848 人(女性 31,911 人、男性 31,937 人 住民基本台帳・外国人登録人口 平成 18 年 12 月 1 日現在)
- (2) 標本数 1,500 人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳・外国人登録から等間隔無作為抽出
- (4) 調査基準日 平成 18 年 12 月 1 日現在
- (5) 調査方法 郵送法（調査票送付）
- (6) 調査時期 平成 18 年 12 月 6 日～12 月 20 日

3 調査項目

- (1) 回答者の属性
- (2) 家庭や地域での生活について
- (3) 家庭や地域活動などのあり方について
- (4) 職業生活について
- (5) 配偶者等からの暴力について
- (6) 男女共同参画社会について
- (7) 北名古屋市の男女共同参画の取り組みについて

4 回収結果

対象者数 (人) A	配布数 (人) B	抽出率 (%) B / A	回収数 (人) C	回収率 (%) C / B	有効回答者数 (人) D	有効回答率 (%) D / B
63,848	1,500	2.3	551	36.7	548	36.5

白票 3 票

5 調査結果の分析を読む際の注意点

- (1) N は質問に対する無回答を含む集計対象総数で、割合算出の基準である。
- (2) 割合は、N に対する各選択肢の百分率（％）で小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位までを表記している。また、割合の合計が 100.0％になるように個々の選択肢の割合を調整している。
- (3) 1 人の回答者が 2 つ以上の回答をすることができる設問では、各選択肢の割合の合計は 100.0％を超える。
- (4) クロス集計表の表側（分類層）は無回答を除いているため、各層の実数と集計対象総数が一致しないことがある。
- (5) クロス集計表の「太字・網掛け表記」は、全体割合より 10.0 ポイント以上高い値を意味している（但し、10 人未満の層は除く）。
- (6) 標本数が少ないほど標準誤差が大きくなり、値の正確さが失われる。このことから、本調査におけるクロス集計の分析は、原則として 10 人未満の層については対象としないこととする。